



令和7年3月19日

令和7年4月1日に松陵義務教育学校が開校します！

～ 全校児童生徒約800人でスタート ～

松川小学校、金谷川小学校、下川崎小学校、松陵中学校の4校が一つになり、松陵義務教育学校としてスタートします。

小学校から中学校までの義務教育を一貫して行うことにより、学校の教育課程を多角的・弾力的に行うことができます。従来の6年・3年制の分かれた修業年限ではなく、9年間一貫した指導・支援の実現が可能となり、前期・後期課程の教員による相互乗り入れの授業が可能になるなど、柔軟な学校運営が可能になります。

4月7日（月）には始業式に先立ち、開校式を実施します。

記

【開校式】

1. 日時／4月7日（月）午前9時30分～10時

2. 場所／松陵義務教育学校アリーナ

3. 内容

- (1) 開会
- (2) 国歌斉唱
- (3) 市長挨拶
- (4) 教育長挨拶
- (5) 来賓祝辞
- (6) 来賓紹介ならびに祝電披露
- (7) 新校歌披露
- (8) 閉会

4. 行事予定

開校式【アリーナ】： 9：30～10：00 ※9年生、特設合唱部出席。

始業式【アリーナ・各教室】：10：15～10：25 ※オンライン形式にて実施。

入学式【体育館】：11：00～12：00 ※7・9年生、特設合唱部出席。

【取材いただける場合】

- ・4月1日（火）以降、松陵義務教育学校へご連絡願います。
電話：024-567-2042（現在の松川小学校と同じ）
- ・会場へは東側アリーナ入口をご利用ください。
※西側事務室入口を使用すると、児童生徒の導線に重なるためご遠慮ください。
- ・駐車場は松陵中学校校庭をご利用ください。
- ・メディア露出NGの児童生徒もいるため、掲出の前に学校へ問い合わせ願います。

担当：学校教育課 管理係
課長 穂積 主幹 芳賀沼
電話 024-525-3782（直通）

学校名	松陵義務教育学校(しょうりょうぎむきょういくがっこう) <u>松川小学校、金谷川小学校、下川崎小学校、松陵中学校が一つになり、 福島市初となる「松陵義務教育学校」を開校</u>
児童・生徒数	約800人 令和7年度新入生 86人(3／11現在) ※市内公立小中学校で規模最大。
教職員数	約65人

開校式

時／4月7日(月)午前9時30分～10時

場所／松陵義務教育学校アリーナ (福島市松川町字南諏訪原31-1)

行事予定／開校式【アリーナ】： 9:30～10:00 ※9年生、特設合唱部出席。

始業式【アリーナ・各教室】:10:15～10:25 ※オンライン形式にて実施。

入学式【体育館】:11:00～12:00 ※7・9年生、特設合唱部出席。

■松陵義務教育学校の特徴

	松陵義務教育学校	小中一貫校
学校数	松陵義務教育学校 1 校	小学校 1 校 中学校 1 校
修業年限	9 年(前期課程 6 年 + 後期課程 3 年)	小学校 6 年 中学校 3 年
組織・運営	校長 1 人、副校長 1 人 ◆1つの教職員組織による一貫した教育が可能。	小学校・中学校それぞれに 校長と教職員組織。
教員体制	原則、小・中両方の免許状を併有する教員が授業を実施。 ◆多くの教職員による児童生徒への 9 年間継続した指導・支援が可能。	小学部は小学校の教員免許、中学部 は中学校の教員免許を保有する教職 員が授業を実施。
教育課程	F ブロック 4 年間、S ブロック 3 年間、T ブロック 2 年間 ◆9 年間の系統性・体系性に配慮し、一貫した教育目標・教育方針による教育が可能。 ◆多様な異学年交流による豊かな人間性と高い志を育成するため、9 年間のカリキュラムを柔軟に編成。 ◆小学校教育から中学校教育への円滑な移行を促すことが可能となり、小学校と中学校の間にある中一ギャップの緩和・解消効果に期待。	小学校 6 年間 中学校 3 年間

■カリキュラム

□弾力的なカリキュラム □教科担任制 □地域探究学習 □異学年交流行事 等

学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9
弾力的な カリキュラム	前期課程 (小学校学習指導要領)						後期課程 (中学校学習指導要領)		
	Fブロック				Sブロック		Tブロック		
校 舎	北校舎				南校舎				
指導形態	学級担任制				教科担任制				
	教科担任制と前・後期課程相互に乗り入れ授業								
地域探究学習等	生活科		総合的な学習の時間						
	ふるさとの人・物・自然・伝統・歴史・文化等 について9年間を通して系統的に学ぶことで郷土愛を育む						まつかわ学		
異学年交流行事	異学年交流活動等								
	異学年交流を充実させ、思いやりの心やあこがれ、目標をもたせる								
学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9

■教育課程

福島市立 松陵義務教育学校

校 訓

歳寒松柏



「歳寒松柏」は、『論語』の「子曰わく、歳寒(としさむく)して、然(しか)る後(のち)に、松柏(しょうはく)の凋(しぼ)むに後(おく)るるを知(し)る」による。寒い冬に、松の葉や柏(コノデカシワを指す)の葉が、葉を落とさずにあることから、一般的には逆境にあっても思想を変えない人を表す言葉である。

校訓としては、人生において厳しい状況に直面したとしても、自分自身をしっかりと持ち、折れない、諦めない芯の強い心を持ち続け、困難を乗り越えることができる資質・能力を、9年間の学びや経験から身に付けさせたいとの強い思いを込めた合い言葉として掲げていきたい。「歳寒松柏」を目指して育むべき資質・能力は次の3つである。

教育目標

- どんなに困難な課題に対しても、論理的思考力、課題発見・解決力、強い志を持って挑戦し続ける「主体性」
- 今後、益々多様性が尊重される社会において、言語、文化、価値観等の違いを乗り越えて関係性を構築できる「協働性」
- 新しい社会を生き抜くために、自ら新しい生き方、産業、社会をつくりだしていく「創造性」

カリキュラムポリシー

- (1) 9学年を、4(1～4学年)ファーストブロック・3(5～7学年)セカンドブロック・2(8・9学年)サードブロックでの3つのブロックに分けて、4学年、7学年、9学年を各ブロックの目標の達成学年とし付ける。
- (2) 「生活科」や「総合的な学習の時間」等を通して、地域を学び理解する探究的な学びを行う。特に8・9年生においては、「総合的な学習の時間」を学年を縦割りにしたゼミに分かれて、地域の課題解決等のテーマを設定して、対話的で深い学びに繋がる探究的な学びを推進する。
- (3) 各教科や学校行事等においては、9つの学年の実態に則して、積極的に学年を越えた交流の機会を設定する等、義務教育学校の特色を最大限生かした教育課程となるよう工夫をする。
- (4) 教育課程編成については、義務教育学校としての特例、松川町内に立地している福島大学の協力や支援、他の各種機関等との連携を十分配慮する。
- (5) 福島県学術教育振興財団の助成事業に、3年間の計画で松陵中学校が取り組んでいる「災害から主体的に身を守ることができる資質能力の育成」プロジェクトを継承し、松陵義務教育学校として9ヶ年の取組となるよう教育課程に位置付ける。

義務教育学校ならではの学び

- ・各教科・道徳・特別活動等においてブロック毎に目指す児童生徒像を定め、義務教育学校9年間を見通し計画的・系統的な指導で確かな学力を育む。
- ・小中一貫教科として「まつかわ学」を設定し、「松川町4地区をフィールド」とした問題解決的な探究学習を実施する。
- ・教科担任制を5年生から導入し、前期・後期課程の教員による相互乗り入れの授業を実施し、学力の向上と中1ギャップの解消を図る。
- ・異学年交流を意図的に位置付けることにより、集団への所属感や自己有用感を醸成し、豊かな人間性や社会性を育てていくことができるようにする。
- ・教育活動に必要な人的・物的資源を活用し、地域について学ぶ体験活動を実施することを通し、松川町4地区のよさに気付かせ、ふるさと「まつかわ」を愛する心を育てる。
- ・学区内の幼保、家庭・地域等との連携を図るとともに、松川町4地区の地域人材との連携協力や情報発信を適切に行いながら「地域とともにある学校づくり」となるようにする。

■新校歌指導会

1月31日（金）作曲担当 大友良英氏による指導
場 所 松川小学校アリーナ
参 加 者 松川小学校6年生児童・特設合唱部児童
金谷川小学校・下川崎小学校各6年生児童
松陵中学校1・2年生徒、開校準備委員、保護者



大友さんから校歌に込めたメッセージ

「自分の歌に自信がないとしても、声変わりしても、音程が合わなかったとしても、気にせず元気に歌ってみてください。上手い下手なんて関係なく、みんな一緒に歌った歌は、ほかの誰にも真似できないみなさんの宝物になるはず。」

■新校歌指導会

2月13日（木） 作詞担当 和合亮一氏による指導
場 所 金谷川小学校体育館、下川崎小学校体育館
参 加 者 金谷川小学校・下川崎小学校全校児童
松川小学校・松陵中学校（オンラインで視聴）



金谷川小学校



下川崎小学校

和合さんから校歌に込めたメッセージ

「松川地区の自然環境である空や風の美しさ、白鳥が空を飛ぶ様子など松川らしい光景を見て感じたことを詞に表現しました。また、私や皆さんが大好きな松陵という言葉は、必ず校歌の中に入れていたいという気持ちで作詞をしました。」

松陵義務教育学校 校歌

空のさき
そのさき
かけていく
はじまりの道
まっすぐに
風のさき
そのさき
かけていく
腕夢
めぶく
いいちく
みなぶ
みちる
そのさき
つなう
ひかり
はるか
松陵の
雲の
ゆくえ

新校章

